

・12/5事業実施報告会

特定非営利活動法人
ピースビルダーズ



事業の名称：パレスチナ理解セミナー
「パレスチナ青少年のストレスケアと広島からできること」

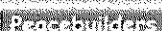
実施期間：2013年2月23日（土）・24日（日）

実施場所：
広島平和記念資料館東館地下1階会議室2



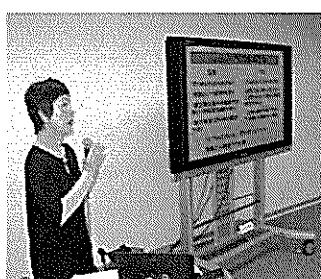
事業の目的

- ・パレスチナにおいて青少年のストレスケアを行っている団体の代表者を広島に招聘してセミナーを開催する
- ・広島市民とパレスチナ市民との間に有機的なつながりをつくる
 - * 広島の市民がより実感をもってパレスチナ問題を考え、現地の青少年をサポートしていくきっかけをつくる
 - * パレスチナからの招聘者が、平和都市広島の精神をパレスチナに伝える
- 2つの地域の相互理解を深める

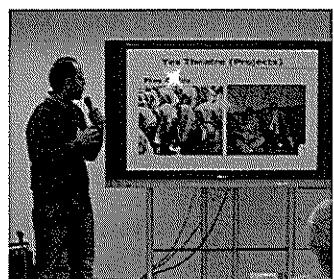


実施内容

- ・体験型セミナー「占領状況下のストレス問題とパレスチナの子どもへのドラマ手法を通じた心理ケア」



基調講演を行う小笠原氏



現地活動報告を行うライサ氏

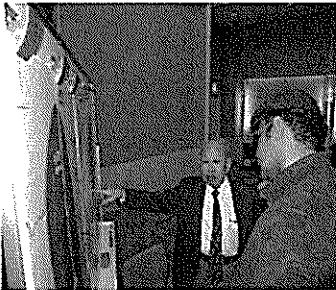


体験的ワークの実施風景。参加者は、実際に身体を動かして演劇を用いたストレスケア手法を学びました。

2013.2.23 地域交流会
子どもたちの心
演劇でケア
中区でセミナー
開催
パレスチナで実践
がなだらかの気持ち
を自由に表現できる場
を提供することが大事
組織（NGO）イエス
ド・シャーダーのパラマ
ド・シャーダーのパラマ
地元の子どもたちと組む
NPO法人「ピースビル
ダーズ」中区が企画
し、参加者の体験もあった。中
区の吉田山美智子さん（47）は
「参加させてもらえて、とてもよ
かったです」と喜んでいた。
(田中美子)



セミナー参加者らと平和記念資料館を訪問するイサ氏



被爆者の松島圭次郎氏から被ばく証言を拝聴。「パレスチナでの活動に生かしていく」とイサ氏



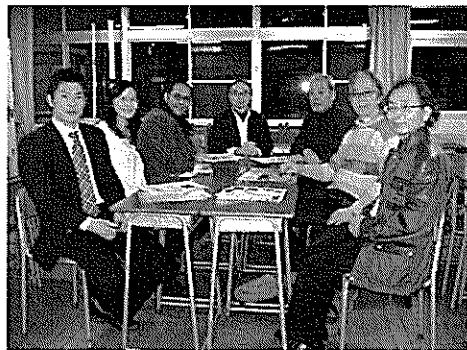
中国新聞子どもライターとの交流・取材対応。子どもライターらも、演劇を通じた心理ケア手法の一例を身体で学びました。



NPOと隔離 パレスチナ支援

子どもの心演じてケア

中国新聞3月11日付朝刊19面にて記事掲載。



空き時間を利用して、その他数々の教育関係者や演劇関係の方々との面会を行い、非常に有益な時間となりました。

実施効果

- ・パレスチナ問題(特に現地の子ども・青少年のストレス問題の概要)について報告することで参加者に問題喚起した
- ・当団体がパレスチナで実施するストレスケア事業を紹介することで参加者にその具体的な実践例について理解を促し、このユニークな国際協力手法について関心を拡大した
- ・パレスチナ講師は帰国後、主に同僚を対象とした報告会の実施を行い、広島での経験が広く現地の人々に共有されるきっかけをつくることができた

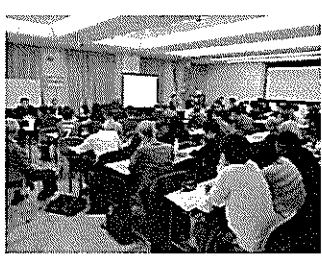
Peacebuilders



パレスチナ事業

2012年1月

Peacebuilders



東日本大震災支援事業



Café Paco
フェアトレード事業

Peacebuilders

Peacebuilders

特定非営利活動法人 ピースビルダーズ

〒730-0041

広島市中区小町1-20

TEL:082-247-0645

FAX:082-247-0643

HP: <http://www.peacebuilders.jp>

